

### ドイツのステラレーター型装置 Wendelstein 7-X、ファーストプラズマ点火に成功

ドイツ北部グライフスバルトにあるマックスプランクプラズマ物理研究所で9年間にわたる建設の末、2014年4月に組み立てが完成したプラズマ実験装置 Wendelstein 7-X (W7-X) が、2015年12月10日にファーストプラズマの生成に成功しました。W7-Xは、主半径5.5mの世界最大のステラレーター型の超伝導プラズマ実験装置です。核融合研究はITERに代表されるようにトカマク型の装置が多いなか、W7-Xは核融合科学研究所の大型ヘリカル装置(LHD)と同じく、数少ないヘリカル型の装置のひとつです。

当日は制御室に集まった世界中の多くの研究者、技術者、報道関係者のカウントダウンのコールと共に、1.3MWのマイクロ波加熱により数十ミリ秒間のヘリウムプラズマ生成に成功しました。記念すべきファーストプラズマに歓声があがり、その後のシャンパンパーティーで、建設と準備に関わった全ての方の労がねぎらわれました。

ファーストプラズマの温度は1万度を達成していますが、今後生成条件の調整によりプラズマパラメータはさらに上昇していくでしょう。LHDにとっては、ヘリカル型の物理現象を互いに検証比較できるよい機会を得ましたが、同時によりライバルを得たこととなります。切磋琢磨し、ヘリカル型の核融合炉にむけたプラズマ物理の研究が進展することを期待しています。



ファーストプラズマ可視光映像



W7-X 制御室にてファーストプラズマを待つ研究者や技術者

### 新年賀詞交歓会を行いました

平成28年1月4日に管理・福利棟4階第1会議室にて、新年賀詞交歓会を行いました。竹入康彦所長から職員へ年頭の挨拶があった後、平成27年中の学会賞等受賞者の紹介がありました。



平成27年 学会賞等の受賞者(職名は受賞当時のものです)

受賞日	賞名	受賞者
H27.4.8	第9回大阪大学近藤賞 技術貢献賞	安原 亮 助教
H27.6.14	自然科学研究機構若手研究者賞	長坂 琢也 准教授
H27.7.31	特別研究員等審査会専門委員の表彰	村上 泉 教授
H27.9.10	日本原子力学会第12回核融合工学部会奨励賞	時谷 政行 助教、能登 裕之 助教
H27.9.18	日本物理学会領域2学生優秀発表賞	加藤 河一 研究員
H27.9.30	17th International Symposium on Laser-aided plasma Diagnostics Poster Award	秋山 毅志 准教授、安原 亮 助教
H27.11.24	プラズマ・核融合学会 第20回技術進歩賞	江木 雅彦 助教、鈴木 千尋 助教、 關 良輔 助教、佐藤 雅彦 助教、 鈴木 康浩 准教授、横山 雅之 教授、 居山 克己 教授、藤堂 泰 教授、 Wang Hao 助教
	プラズマ・核融合学会 第14回産業技術賞	金子 修 教授、津守 克嘉 准教授
H27.11.27	プラズマ・核融合学会 第32回年会若手学会発表賞	辻村 亨 助教、河村 学思 助教



大学共同利用機関法人 自然科学研究機構

核融合科学研究所 発行

NIFS NEWS  
No.227

2015年12月,2016年1月号

〒509-5292 岐阜県土岐市下石町322-6  
TEL : 0572-58-2222(代) FAX : 0572-58-2601  
URL : <http://www.nifs.ac.jp/>  
E-mail : [nifs-news@nifs.ac.jp](mailto:nifs-news@nifs.ac.jp)

※過去のニュースはホームページにてご覧いただけます。

複写される  
方へ

本紙に掲載された著作権を複写したい方は(社)日本複写権センターと包括複写特許契約を締結されている企業の方でない限り、著作権者から複写権等の行使の委託を受けている次の団体から許諾を受けてください。

一般社団法人学術著作権協会 〒107-0052 東京都港区赤坂9-6-41 乃木坂ビル3F  
TEL:03-3475-5618 FAX:03-3475-5619 E-mail:info@jaacc.jp 著作権の転載・翻訳のような、複写以外の許諾は、直接本研究所へご連絡ください。